つなげよう・ひろげよう・ＮＰＯのわ

かにNPOだより

NO.178

休館日　8 月 13 日（日）～ 8 月 15 日（火）

平成 29 年 7 月 25 日発行

【かにNPOセンター講座・イベント一覧】

かに NPO センターでは今年度も様々な講座を企画しています。
問合せ・申込は、かに NPO センターまで（0574-60-1222）

【可児自炊塾基礎講座⑤～出汁の味覚実験～】
日　時　8 月 8 日（火）　10：00 ～ 12：00
場　所　かに NPO センター
参加費　500 円（定員先着親子 5 組）

【コネットひろば】　※申込み不要・参加費無料
おしゃべりサロン・子育て相談・弁当持込み可
日　時　10：00 ～ 14：00
8 月 9 日（水）　新聞紙あそび
8 月 24 日（木）　ハイハイあそび
場　所　可児市福祉センター

【数字でカフェ～人口～】
地域の中にある様々なデータを基に、地域のこれからをワールドカフェ形式で気軽に話しましょう。第 1 回目のテーマは人口です
日　時　8 月 20 日（日）　13：30 ～ 16：00
場　所　かに NPO センター
参加費　無料　20 名先着順

出店者・参加者募集

今年はアーラ全館使って開催します♪

子育て応援＆ＮＰＯフェスタ

11 月 26 日（日）10 時～ 15 時
可児市文化創造センター ala

参加形態
□販売ブース出店
□体験ブース出店
□パネル展示
□相談コーナー
※金銭の授受が発生する場合は出店料 1500 円を頂きます。

【申込み方法】
①申込書に記入
②かに NPO センター HP より申込み

終わりました！

キャリスタ 2017

今年は 16 名のチャレンジャーが自ら考える経験（キャリア）をスタートさせました。「日本で一番卓球が強い人と卓球がしたい」子は水谷準選手に会えるように水谷選手の所属チームに自分で電話するところまでやりました。キャリスタで取り組むものは大人のお膳立てが全くありません。思うようにいってもいかなくても本人の納得いくところまで到達するように応援していきます。

なるほど！NPO

7 月 18 日（火）13：30 ～ 15：30
かに NPO センター

つないで広がる地域づくり活動をテーマに参加者の方と交流を深めました。自分たちが今やっている活動が持続可能なものであるためには何が必要なのか？という問いかけには、どの団体でも抱えている「グループ内の世代交代」について話が盛り上がりました。次回は 9 月 27 日（水）19 時～ 21 時、かに NPO センターで持続可能開発目標をテーマに開催します。

可児自炊塾④

7 月 11 日（火）10：00 ～ 12：00
かに NPO センター

経済政策課の方をお呼びして「可児そだち認定品」について教えていただきました。
初めて知る認定品の数々。認定されるための基準や認定品を作った意義などを聞いて参加者の皆さんにはとても興味深いお話でした。
講座は「人はなぜ食べるのか？」という問いを切り口に、命を生き永らえさせる為だけに食べるのではない人間の食について、座ったテーブル毎に考えて思いを共有しました。もう一度家庭の食卓を確認するために受講生は毎日の食事記録を付けています。8 月はそれをもとに講座を開催します。

女性目線の防災講座

6 月 28 日（水） 10：00 ～ 12：00
かに NPO センター

災害が発生し、避難するイメージをしました。可児市内の避難所収容人数、可児市の人口を把握した上で自分の家族はどのように避難生活を送るのか考えました。さらに避難してくる人数から避難所に必要なトイレの数を計算しました。様々な事態を想定して男性用、女性用、誰でも使える共有スペースに和式トイレ・洋式トイレをそれぞれ何台設置する必要があるのかなど参加者それぞれで意見交換をしました。具体的に想像して考えるからこそ、防災対策に何が必要なのか発見できた講座でした。

子育てインフォメーション

子育てと食卓

- 朝ごはんを家族で食べた子どもの９０％以上が食べることが楽しいと感じています。
- 一人で食べている子どもの４４％が午前中にめまいや立ち眩みなど疲労感を感じています。

若いお母さんたちが食卓を整えることに悩んでいます。理想の育児、食卓の情報がメディアなどで流れ情報が氾濫しています。そんな中子どもたちは、食事がテーブルに並び家族そろって食べることで、自分たちの心の居場所を作っていきます。子どもたちが必要としているのは家族で食事をする空間です。一方で栄養素を考えバランスの整った食事を求められている現状から目をそらせなくなってきました。

先日、料理家の土井善晴さんと、子どもが作る「弁当の日」の提唱者竹下和男先生の講演を聞いてきました。二人の先生とも食卓の大切さを訴えます。土井さんは食卓が気軽に大切にできるように「一汁一菜」を提唱し、竹下先生は子育てが楽しいと言い切れる大人を増やすために、子どもの発達プログラムに合わせて小さなうちから台所仕事をさせることの有益性をお話されました。

単純にごはんと味噌汁を日々の食事にし、誰もがやりたいと言ったときに台所に入って調理できる環境を整えると子どもたちは食卓で愛を感じ自信が付き生きる力を身につけていきます。難しいことはちょっと頭の片隅に置き、食卓で過ごす時間や雰囲気をゆっくり味わいませんか？

可児市まちづくり助成事業

～可児郡新四国八十八カ所巡り実行委員会～

6 月 27 日に可児郡新四国八十八カ所めぐり実行委員会による「可児のお宝めぐり～可児市の文化財を知ろう！」が開催されました。

定員 40 名のところそれを上回る 52 名の参加者が集まりました。ゆとりピアを出発し、4 つの寺院 20 体の市指定重要文化財を拝観しました。

ご住職にお寺や文化財の説明をしていただいたりスタッフによる講座があったりと、参加者の方は可児市指定文化財の魅力にあらためて気づくことができる時間を過ごすことができました。

新着図書

ウォロ　6・7月号　特集　世界と目指そうＳＤＧｓ	（社福）大阪ボランティア協会
ガバナンス７月号　特集　コーディネーターが地域を変える！	ぎょうせい
ミライの授業	著　瀧本哲史　講談社
南国おばあちゃん信金「支援」って何？〝おまけ組〟共生コミュニティーの作り方	著　原康子　新評論

特集 SDGs（持続可能な開発目標）

SDGs とは

2015 年 9 月に米国・ニューヨークの国連本部で開催された「SDGs 採択サミット」で採択された「持続可能な開発目標」(SDGs) は、2030 年を達成期限とする 17 のゴール、169 のターゲット、および、その進展を評価するための指標を持つ包括的な目標です。SDGs がめざすところは、①世界の貧困をなくす　②持続可能な世界を実現するそのために、17 個のゴールと 169 のターゲットが設けられています。

策定にあたっては、各国政府のみならず、世界中の市民社会や研究者、企業など 150 を超える多様なステークホルダーが、約 3 年間におよぶプロセスに参加し意見を投じてきました。SDGs のキーワードである「誰一人取り残さない」を実現するために、目標とターゲットが「社会のすべての部分で満たされるように」というアプローチは、市民社会が粘り強く働きかけた結果、宣言文に盛り込まれました

SDGs の前には MDGs があった、違いは

SDGs の 前 に は MDGs（Millennium Development Goals）があり、2001 年からの 15 年間で世界の貧困を半分にすることができました。しかし、残る 8 億人の貧困層をどうするかという問題や、地球環境、ジェンダーといった多様な問題を包括的に 2030 年までに達成していかねばということで、2015 年 9 月に合意に至った人類の目標が SDGs です。

SDGs と MDGs には決定的な違いが 2 つあります。第 1 に、MDGs は国連や各国政府など、開発の専門家の目標だったのに対し、SDGs はあらゆる人々の目標です。第 2 に、MDGs は、「何をすべきか？」という行動目標でしたが、SDGs は 2030 年に世界が「どういう状態になっていなければいけないか？」という成果目標になっています。

誰がどのように取り組むのか

SDGs は、消費の仕方やライフスタイルという点で 1 人ひとりに関係してくるので、国連でも「先進国の課題」と言われています。この目標のキーワードは「誰一人取り残さない」。格差をなくし、最後の一人までが貧困や暴力から解放され、人権が守られている世界を実現すること、それが SGDs で最も重要視されています。

SDGs は国、企業、地域コミュニティ、NGO や NPO、そして個人の力を合わせて達成するものです。特に企業に向けて目標達成のために企業が果たすべき責任や役割を求めています。

一人一人がそれぞれの立場でできることを考え行動すること。それが大きな力になって世界を変革することが可能になります。

なるほど！ NPO『SDGs について考えよう』

日　時：9 月 27 日（水）19：00 ～ 21：00
場　所：かに NPO センター
参加費：500 円

SDGs は世界の課題を解決するために、全ての人・組織（行政・企業・NPO 等）が行動する基準です。自分の一歩が世界にどうつながるか考えます。

17 の目標

あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる

飢餓を終わらせ、食糧安全保障および栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する

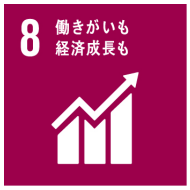
あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

すべての人々への包括的かつ公平な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

ジェンダー平等を達成し、すべての女性および女子のエンパワーメントを行う

すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する

すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な現代的エネルギーへのアクセスを確保する



包括的かつ持続可能な経済成長、およびすべての人々の完全かつ生産的な雇用とディーセント・ワーク（適切な雇用）を促進する

レジリエントなインフラ構築、包括的かつ持続可能な産業化の促進、およびイノベーションの拡大を図る

目標 10. 各国内および各国間の不平等を是正する

包括的で安全かつレジリエントで持続可能な都市および人間居住を実現する

持続可能な生産消費形態を確保する

気候変動およびその影響を軽減するための緊急対策を講じる ** 国連気候変動枠組条約（UNFCCC）が、気候変動への世界的対応について交渉を行う一義的な国際的、政府間対話の場であると認識している。

持続可能な開発のために海洋資源を保全し、持続的に利用する

陸域生態系の保護・回復・持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・防止および生物多様性の損失の阻止を促進する

持続可能な開発のための平和で包括的な社会の促進、すべての人々への司法へのアクセス提供、およびあらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包括的な制度の構築を図る

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

参考　SDGs 市民社会ネットワーク　http://www.sdgscampaign.net/
SDGs の起業行動指針　https://sdgcompass.org/wp-content/uploads/2016/04/SDG_Compass_Japanese.pdf

掲示板

このコーナーでは、広報紙同封情報送付シートでお寄せいただいた各団体からの情報を掲載していきます。
また、ホームページ上の「市民活動カレンダー」にも掲載します。　皆様からの情報をお待ちしています！

◆◆　心を育てるニューモラル講演会　◆◆
～人間関係を良くする方法～

心の生涯学習講演会です。
家庭・職場・地域社会の
人間関係を良くする方法を学びます。

日　時：2017 年 7 月 29 日（土）
19 時 00 分～ 21 時 00 分
場　所：広見東公民館
参加費：無料　（定員 50 名）

【主　催】 可児モラロジー事務所
【問合せ】 090-2925-1103（山田）

◆◆　可児市民少年少女合唱団　◆◆
第 28 回定期演奏会

サウンドオブミュージックをはじめ
おなじみの歌と踊りをお届けします。

日　時：2017 年 9 月 2 日（土）
15 時 00 分～
場　所：可児市文化創造センター　主劇場
参加費：500 円（全席自由）

【主　催】 可児市少年少女合唱団
【問合せ】 0574-26-8838（平井）

◆◆　第 2 回みのかもてづくり市　◆◆

＼つくる・みつかる・つながる／
ハンドメイド作家が大集合

日　時：2017 年 9 月 10 日（日）
場　所：アピタ美濃加茂店　2 階くまざわ書店前
入場無料

【主　催】 みのかもてづくり市実行委員会
【問合せ】 090-7686-6648（山口）

NPO センターホームページで
各団体活動スケジュールPR

かに NPO センターの HP からセンター会議室の空き状況が確認でき、仮受付ができるようになりました。各市民団体の活動スケジュールも分かりやすく載っています。まちづくり活動助成の情報も分かりやすくなりました。
http://kani-npo.gr.jp/

センターに届いた情報は様々な媒体を使って発信していきます！ぜひ情報をお寄せください。
掲載媒体によって締切が異なりますので詳しくはかに NPO センターでご確認ください。

～8月市民活動カレンダー～

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
	01	02 ◆生涯学習かに パソコン講座 9：30～11：30 ゆとりピア ◆笑福の会寄席 10：00～12：00 おしゃべりサロン	03 ◆IT寺子屋 10：00～12：00 13：30～15：30 かにNPOセンター	04	05 ◆おもちゃ病院 9：00～11：00 福祉センター ◆おしゃべりサロン 10：00～14：00 おしゃべりサロン ◆IT寺子屋 10：00～12：00 かにNPOセンター	06 ◆きらきらぼし 子育てサロン 10：00～15：00 福祉センター
07	08 ◆可児自炊塾 基礎講座 10：00～12：00 かにNPOセンター	09 ◆コネットひろば 10：00～14：00 福祉センター ◆おしゃべりサロン 10：00～14：00 おしゃべりサロン	10	11 ◆里山クラブ可児 森の学校 9：00～13：00 我田の森（久々利）	12 ◆おもちゃ病院 9：30～12：00 広見児童センター ◆おしゃべりサロン 10：00～14：00 おしゃべりサロン	13
14	15	16 ◆生涯学習かに パソコン講座 9：30～11：30 ゆとりピア ◆おしゃべりサロン 10：00～14：00 おしゃべりサロン	17	18	19 ◆おもちゃ病院 9：30～11：30 かにNPOセンター ◆おしゃべりサロン 10：00～14：00 おしゃべりサロン	20 ◆数字でカフェ ～ 人口 ～ 13：30～16：00 かにNPOセンター
21	22 ◆あおむし倶楽部 不登校児母の会 19：00～21：00 かにNPOセンター	23 ◆女性目線の 防災講座 10：00～12：00 かにNPOセンター ◆おしゃべりサロン 10：00～14：00 おしゃべりサロン	24 ◆コネットひろば 10：00～14：00 福祉センター ◆IT寺子屋 10：00～12：00 13：30～15：30 かにNPOセンター	25 ◆みんなで唄う音楽会 13：30～15：00 愛岐ケ丘集会場	26 ◆IT寺子屋 10：00～12：00 かにNPOセンター ◆おしゃべりサロン 10：00～14：00 おしゃべりサロン	27
28	29	30	31			

各イベントに関しての問合せ・申込み

◆コネットひろば・可児自炊塾・数字でカフェ・女性目線の防災講座　0574-60-1222　かにNPOセンター

◆IT寺子屋　0574-64-0393　担当大野さん 受付時間 18：00～21：00

◆生涯学習かに　0574-65-7052　担当西垣さん

◆みんなで唄う音楽会　愛岐ケ丘ミュージックサロン　080-6945-3880　担当谷中さん

◆おもちゃ病院かに　090-5102-6163　担当葛山さん

◆おしゃべりサロン　0574-62-1133　担当桜井さん　　笑福の会　0574-65-3318　担当池永さん

◆きらきらぼし子育てサロン　kirakirakosodate@na.commufa.jp

◆あおむし倶楽部　不登校児母の会　090-8076-9607　担当　山口さん

◆里山クラブ可児　090-7918-0909　担当大見さん

※詳細は必ず主催団体に問合せて確認してください

助成金情報

ソーシャル・ジャスティス基金 (SJF) 助成公募第 6 回

実施団体　まちぽっと
関連 URL　http://socialjustice.jp/p/2017fund/
問い合わせ
認定 NPO 法人まちぽっと　ソーシャル・ジャスティス基金 (SJF)
TEL　03-5941-7948　FAX　03-3200-9250
HP　http://www.socialjustice.jp/
募集時期　2017 年 9 月 1 日～ 9 月 30 日
対象分野　すべて対象
対象事業　事業プロジェクト、その他
内容／対象
以下のテーマを対象としたアドボカシー（社会提案・政策提言）活動を募集します。
＜公募テーマ 1 ＞
公益財団法人 庭野平和財団からの指定寄附枠
「いのちの無差別性に関する取り組み」～あらゆるいのちが尊ばれる社会をめざして～
＜公募テーマ 2 ＞
見逃されがちだが、大切な問題に対する取り組み
【助成金額】
1 案件の助成上限は 100 万円。公募テーマそれぞれ上限 100 万円。
【助成期間】
テーマ 1 は 2018 年 1 月から 1 年間、テーマ 2 は 2018 年 1 月から 1 年間以上 2 年間以内。
【応募資格】
公募テーマに即し、要件を満たした団体または事業であることを応募資格とする。詳細は専用ページ　http://socialjustice.jp/p/2017fund/ で。
選考方法
(1) 応募書類による 1 次審査（2017 年 10 月）
(2) 上記の通過団体について面談による 2 次審査（2017 年 11 月）

平成 29 年度（第 24 回）ボランティア活動助成

実施団体　（公財）大和証券福祉財団
関連 URL
http://www.daiwa-grp.jp/dsf/grant/outline.html
問い合わせ
公益財団法人　大和証券福祉財団　事務局
〒 104-0031 東京都中央区京橋 1-2-1　大和八重洲ビル
TEL　03-5555-4640　FAX　03-5202-2014
E メール　fukushi@daiwa.co.jp
HP　http://www.daiwa-grp.jp/dsf/index.html
募集時期　2017 年 8 月 1 日～ 9 月 15 日
対象分野　保健・医療・福祉
対象事業　事業プロジェクト
内容／対象
【応募課題】
高齢者、障がい児者、児童等への支援活動及びその他の社会的意義が高いボランティア活動
※平成 26 年度以降（第 21 回～ 23 回）の受贈団体・グループは、応募資格なし。
※過去の助成時期における応募制限なし。
【応募資格】
ボランティア活動に参加している会員数が 5 名以上で、営利を目的としない団体・グループ。
【助成金額】
上限金額 30 万円（1 団体あたり）
総額　4,500 万円
応募方法
所定の「申請書」を当財団事務局宛に郵送。

【お知らせ】　かにＮＰＯセンターでは、Facebook でさまざまな情報を発信しています。
講座・イベントのご案内・市民活動のようすなどを随時掲載しております。是非ご覧ください。
Facebook ページ：http://www/facebook.com/kaninpo

★★ 編集後記 ★★

突然の雷雨が 7 年前の豪雨災害の記憶を呼び起こします。あの頃よりもインターネットから様々な情報を得ることができるようになりました。2 度と水害によって尊い命が失われないよう、日ごろから何に対してどう備えるのか考えました。（W）

【編集発行】　かにＮＰＯセンター　Tel：（0574）60-1222　Fax：（0574）60-1250
〒 509-0203　岐阜県可児市下恵土 5166-1　可児市総合会館分室内
【利用時間】　9：30 ～ 17：30（年中無休）　HP：http://www.kani-npo.gr.jp
e-mail：knc@kani-npo.gr.jp　facebook：http://www.facebook.com/kaninpo